

みんなおいでよ！ あそびのつながり基地

【ねらい】

幼児及び小学生とその家族を対象に、多くの体験活動を提供し、体験することの楽しさや喜びを親子や友達とを感じる機会とする。
また、体験がいかに大切かを家庭や社会に広く普及・啓発する。

【期日】令和6年10月20日（日）10:00～15:00 【参加者】246名 【場 所】山口市中央公園広場

【出展団体】

山口大学教育学部 十種ヶ峰青少年自然の家 由宇青少年自然の家 油谷青少年自然の家 山口観光コンベンション協会
山口市青少年健全育成市民会議 山口大学サークル Edu Spo 山口徳地青少年自然の家

【共催】山口大学教育学部小学校教育コース



山口大学
（だるまさん玉入れ）
大学生が企画した様々な遊びをグループごとにおこなった。



山口大学サークル Edu Spo
（キッキングボーリング）



山口観光コンベンション協会
（徳地和紙を使った蝶々づくり）
新規協力団体として2つの団体がクラフト活動を行った。



山口市青少年健全育成市民会議
（竹とんぼづくり）



油谷青少年自然の家
（ドミノ倒し）



十種ヶ峰青少年自然の家
（バンブークラフト）



由宇青少年自然の家
（手作りブーメラン）



国立山口徳地青少年自然の家
（ドングリ運び）

各社会教育施設のスタッフと学生ボランティアが協力して、クラフト活動や遊びリンピック、モルックやサーキット遊びなどを提供した。

【成果】

- ・山口大学教育学部のちゃぶ台プログラム（教員養成・研修の一本化プログラム）の一つで、本事業を活用し、教職憧れ喚起プロジェクトとしても位置づけられている。その中で本所職員が授業に入り、体験活動の意義や児童への接し方等の指導が行えた。
- ・山口徳地コンベンション協会、山口大学サークル Edu Spo の2つが新たな連携先として協力を得ることができた。
- ・「山口徳地青少年自然の家を知ってもらう」ことを目的に当日広報活動を行った。Instagram フォロワー数が72人増えた。

【課題】

- ・今年度は、約500人の参加を目標に開催したが、その半分の参加者しか集まらなかった。来年度は、参加者が集まりやすい日時をリサーチしたり、イベント内容を周知する広報活動を行ったりする必要がある。